

JICA「山岳道路維持管理」研修 現地案内

日時：2012年11月19日(月) 10:00～15:30

場所：六甲砂防事務所、天狗塚えん堤（都賀川上流）など



砂防事業の説明

JICA（独立行政法人 国際協力機構）が行っている「山岳道路維持管理」研修の一環として、アジア・アフリカなど各国 13 名の研修生が六甲砂防事務所を来訪されました。

事業の説明では、「工事用道路が無い所では、工事現場まで機材をどうやって運ぶのですか?」といった質問が出され、索道（ケーブルクレーン）を使って、分解した建設機械や資材などを運搬していることを説明しました。



被災状況の写真パネルの説明

その後の現地案内では、実際にケーブルクレーンを使用している天狗塚えん堤の工事現場を見ていただきました。

型枠へのコンクリートの流し込みなどにもケーブルクレーンが使われている様子を、みなさん熱心に見られていました。



小型水路模型の実験



焼ヶ原えん堤



天狗塚えん堤